

2009年4月20日
株式会社デルタアイディ総合研究所

最新のユニフォームレンタルマーケットの市場動向調査結果 と2012年のマーケットサイズ予測を発表

デルタアイディ総合研究所では、ユニフォームレンタルマーケットの最新市場動向調査「ユニフォームレンタルマーケット2009～2012年に向けてのマーケットの可能性～」を実施した。調査期間は2008年11月から2009年3月まで。ユニフォームレンタルマーケットの有力企業18社、関連企業を取材した。

【調査結果のポイント】

- ◇2007年度のユニフォームレンタルのマーケットサイズは802億円、2012年度には1,000億円規模に拡大！
- ◇需要分野はフードサービス業が40%で最も高く、病院・医療施設、食品加工・食品製造業が続く。
- ◇進むレンタルシステムの多様化、フラットレート、リース&クリーニングに加え、リース&マネジメントも登場。
- ◇課題・問題点は業界のイメージダウンにつながる過度の価格競争等からの脱却。
- ◇今後の注目・注力分野はフードサービス業、医療・福祉・介護分野、食品工場、セキュリティ分野。

この件に関するお問い合わせは

(株)デルタアイディ総合研究所 リサーチ&ソリューション部門

担当：熊本 晴彦（くまもと はるひこ）、中島 久夫（なかしま ひさお）

TEL：03-6419-8566 FAX：03-6419-8567 E-Mail: custome@deltas.jp

■資料体裁

発刊日：2009年4月 体裁：A4判縦 203頁

定価：157,500円（本体価格150,000円 消費税7,500円）

■会社概要

株式会社デルタアイディ総合研究所（デルタ総研）

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-11 フレンドビル7F

代表取締役社長 中 博

設立：2007年7月 資本金：1億9,065万円

事業内容：産業全般の総合的調査、業界情報データベース事業、自主企画調査資料発刊、分野別受託調査、各種コンサルティング、セミナー・各種研修、書籍発刊等

調査内容の解説

「ユニフォームレンタルマーケット 2009」

～2012年に向けてのマーケットの可能性～

◇2007年度のユニフォームレンタルのマーケットサイズは802億円、2012年度には1,000億円規模に拡大！

ユニフォームレンタルの2007年度のマーケットサイズは、801億90百万円で対前年比105.9%となった。2006年度以降をみると、6%程度の伸び率でマーケットサイズは推移している。2008年度のマーケットサイズは802億円と2007年度までに近い伸び率を達成、2009年度は景気の低迷から横這いでの推移とみられるが、2010年以降は再びマーケットは拡大傾向をたどり、2010年度は896億円、2012年度は1,007億円と予想される。

◇需要分野はフードサービス業が40%で最も高く、病院・医療施設、食品加工・食品製造業が続く！

主力のフードサービス業が約40%を占め、病院・医療施設が18.6%、食品加工業・食品製造業が13.6%、サービス業全般が7.5%、流通小売業が7.1%となった。ユニフォームレンタルのターゲットとなる分野は、衛生管理、清潔さが求められる分野であり、フードサービス業、食品加工業・食品製造業、病院・医療施設などの構成比率が高くなっており、この3業種で全体の7割強を占めている。

◇進むレンタルシステムの多様化、フラットレート、リース&クリーニングに加え、リース&マネジメントも登場！

ユニフォームレンタルの料金システムは、従来から取り組まれてきたフラットレート、リース&クリーニングに加えて、クリーニング工程がつかないリース&マネジメントがオフィスユニフォームメーカーを中心として拡大している。近年、リネンサプライヤーなどが販売力を強めており、ユニフォーム代理店へ対するユニフォームメーカーの販売支援の意味合いも大きい。

◇課題・問題点は業界のイメージダウンにつながる過度の価格競争等からの脱却！

マーケットに参入する企業が増加することでユニフォームレンタルの認知度がアップした反面、過度な価格競争に陥り、安価で受注する企業が出てきている。安価で受注することで、顧客に満足なサービスを行えない企業、加えて基本的な水準の品質・サービスができない企業が出現している。一度、不信感を持った顧客から再度信頼感を勝ち取ることはむずかしく、業界全体のイメージが悪化してしまうことになる。

◇今後の注目・注力分野はフードサービス業、医療・福祉・介護分野、食品工場、セキュリティ分野！

フードサービス業は、消費低迷の中でも主力分野として注力する企業が多い。倒産・廃業が多い反面、新たな出店も多く新陳代謝の激しい業界であるが、需要規模の大きさが魅力となっている。

医療・福祉・介護分野は、景気に左右されにくく安定した需要があり、特に介護分野は今後の伸長が期待できる分野である。食品工場は、衛生管理面に自信を持つ企業に有力なターゲットとして取り上げられている。この3分野以外では、個別管理・セキュリティが必要な分野として航空関連や鉄道関係の整備服、警備服、ガス関連、電気関連などのユニフォームもあげられている。

